

和歌山ろうさい病院広報誌

わろうて

わかやまろうさい病院からのおてがみ

謹賀新年

和歌山ろうさい病院

病院長 南條 輝志男



— 「五黄・寅」最強の運気の年を迎えて —

令和4年・壬寅(みずのえ・とら)の年頭に当たり、謹んで初春のお慶びを申し上げます。皆様におかれましては、佳き新春をお迎えのことと存じます。

今年は36年に1度の「五黄・寅」の年。九星気学で五黄は周囲を圧倒する最強の運勢、寅もまた十二支では強い正義感と信念を持ち困難を克服していく意志と行動力を持つと言われていることから、この2つを併せ持つ本年は最強の運気の年であります。

一昨年に引き続き昨年もコロナ禍で大変な一年ではありましたが、我が国、特に和歌山県では行政及び医療機関の身を削る努力と国民・県民の自助・共助努力により、11月に入ってから第5波がほぼ沈静化され、久しぶりに平穏な日常生活に戻りつつありました。しかし、年末になってからオミクロン株の市中感染が国内でも見られる様になり、少しは緊張感を持たれて年末年始を過ごされたことと存じます。

当院におきましては、仲澤 妙美 副院長兼看護部長が11月3日に栄えある瑞宝単光章を受章されましたことを、謹んでご報告申し上げます。彼女の類まれなる統率力と実行力には幾度となく感服させられています。特に、コロナ禍の対応では当院が行政や他の医療機関から厚い信頼が得られたのは、彼女の統率力の賜物と言っても過言ではありません。

コロナ禍に挙行された東京五輪・パラリンピックでの日本人選手、そしてMBLでのリアル二刀流・大谷翔平選手の大活躍に日本中が大きな元気をいただき、スポーツが持つパワーを再認識させられました。菅政権から岸田政権への交代劇、そして米国と中国の対立が激化する中、世界中が出口の見えない政治的・経済的混乱に陥っています。

和歌山ろうさい病院では昨年10月3日、紀の川水道橋崩落事故による約1週間に亘る和歌山市紀北地域の断水により、医療機関での給水の重要性を痛感させられました。当院では平成30年9月4日に台風21号による長時間停電を経験し、国・県の全面的なご支援により、自家発電量と災害時の受け入れ患者数を倍増すべく「災害医療対応棟」を新築中(本年2月中に竣工予定)ですが、引き続き給水量の倍増計画の推進が急務となって参りました。

来年度は電子カルテや放射線治療のリニアック機器の更新と言った巨額の投資が求められる中、地域の皆様の信頼を裏切らないブランド病院であり続けるべく、スタッフ一同が一丸となって最強のチーム力を発揮して最善の医療の提供に努めますので、地域の皆様の更なるご指導・ご支援をお願い申し上げます。

当院では一昨年のコロナ禍当初より、コロナから逃げない病院として、多くの陽性者の外来・入院を受け入れて参りましたが、今日まで院内感染を出さず、ここに初春を無事迎えることが出来たことを、ご指導・ご支援いただきました関係各位と全職員に心から感謝申し上げます。

最強の運気「五黄・寅」の本年も皆様にとりまして、輝かしい年になります様、祈念申し上げます。

日本医療機能評価機構認定病院
地域医療支援病院

独立行政法人労働者健康安全機構

和歌山ろうさい病院

〒640-8505 和歌山県和歌山市木ノ本 93 番 1

TEL.073-451-3181 (代) FAX.073-452-7171 (代)・073-451-3788 (地域連携室専用 FAX)

E-mail:soumu@wakayamah.johas.go.jp URL:https://www.wakayamah.johas.go.jp/

和歌山ろうさい病院理念

地域の人々と勤労者に、地域医療機関と密接に連携しつつ、安全に十分配慮した最適な医療を提供する。

放射線科の紹介

放射線科部長 三谷 康幸

当院の放射線科は現在医師2名で診療業務を行い、中央放射線部には15名の診療放射線技師が所属しています。放射線科医の主な業務としては、CTやMRIなどの画像読影、悪性腫瘍に対する放射線治療、腹部領域のカテーテル治療を行っています。

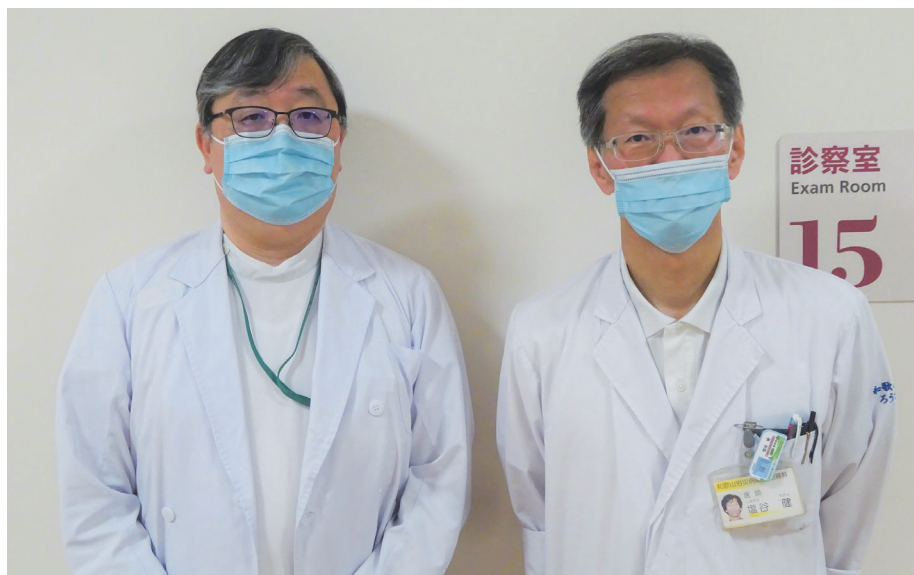
当院での画像検査はCT年間約25,000件、MRI年間約9,000件の検査を行い、その他レントゲン、マンモグラフィ検査、骨密度検査、X線テレビ検査、核医学検査、血管造影検査などを行い、画像読影レポートは主治医から読影依頼のある検査、周辺の病院や診療所から依頼された画像検査に対して作成しています。病診連携での検査は画像データをCD-R出力（希望によりフィルム出力）で、検査後速やかに読影レポートとともに患者様に直接お渡ししています。CTは全身のスクリーニングや造影剤を用いての精密検査を行います。MRIは磁場を用いる検査のため、検査による被ばくがないのが一番の利点であり、拡散強調画像による急性期の脳梗塞や悪性腫瘍の診断の他整形外科領域の関節や脊椎の検査、婦人科領域の検査にも有用です。

検査は予約制となっており、院外からの検査予約は中央放射線部受付にてお伺いしています。

放射線治療については年間約120件程度行っています。手術や薬物療法との併用により根治を目指す治療が増加しています。入院が必要になる場合も考慮し、各診療科を介して紹介していただく形をとらせていただいています。

腹部カテーテル検査については肝臓がんに対する化学塞栓療法（TACE）を中心に行っており、最近では門脈圧亢進症に対する治療として、部分脾動脈塞栓（PSE）などの治療も行っています。肝臓内科と協力し、その患者様に最適な治療法を選択し行っています。

私たちは、診療放射線技師とともに患者様や先生方により良い画像、より丁寧な画像読影レポートを提供すべく、日々努力しています。これからも和歌山労災病院放射線科ならびに中央放射線部をよろしくお願いいたします。



病院からのお知らせ

仲澤妙美 副院長・看護部長 瑞宝単光章を受章される

当院の仲澤妙美 副院長・看護部長が令和3年11月3日に栄えある瑞宝単光章を受章されました。瑞宝単光章は「国および地方公共団体の公務または公的な業務に長年にわたり従事して功労を積み重ね他の模範となる成績をあげた人」に授与されるものです。



和歌山ろうさい病院に赴任して参りまして5年目になります。

和歌山の温暖な気候と素晴らしい自然環境の中で、周囲の皆様の優しさと思いやりの温かい心に包まれながら、充足感を感じつつ勤務させていただいております。この度、私ごとですが令和3年秋の叙勲に際しましてはからずも瑞宝単光章受章の栄誉に浴しましたことは身に余る光栄でありこれもひとえに南條院長はじめ職員の皆様のご指導とご支援の賜物と心より感謝しております。

今回の叙勲受章は自分の歩んできた道を振り返る良い機会となり、改めて周囲の皆様の支えがあり、今日まで来られたことを実感し、万感の思いになりました。今後は、この受賞を励みに皆様方に少しでも恩返しができるように、より一層仕事に精進して参る所存でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

仲澤 妙美



令和4年1月新任医師紹介



むらた あきまさ
村田 顕優 先生

整形外科医師

至らない点多々あるかと思いますが、地域医療に貢献できるよう精一杯診療に取り組むので、よろしくお願いします。



院内災害訓練

令和3年11月8日(土)に災害訓練を実施いたしました。

今年度も昨年度と同様にコロナ禍の為、職員のみでの参加となりました。

院内にて爆発事故が発生した事を想定に、一部職員が各々異なる怪我や症状を持つ模擬患者となり、患者毎への対応の確認を行いました。



救急医療功労者授与

この度、救急科部長の岩崎安博氏が救急医療への貢献、普及啓発等が認められ表彰されました。

長年にわたる岩崎氏の救急医療への姿勢に敬意を表するとともに、この度の表彰を心よりお祝い申し上げます。



県医務課長 高橋 博之

「かかりつけ医」のご紹介

和歌山ろうさい病院との「病診連携システム」に参加されている「かかりつけ医」の先生方をシリーズでご紹介しています。

下間クリニック

診療科目 内科・外科・胃腸科・小児科・肛門科

住 所 〒640-8464 和歌山県和歌山市市小路402

電 話 073-455-1718



院長 下間 仲裕 先生



下間クリニックは昭和20年に開院され、平成7年より現在のクリニックで診察をされており、現在3代目の院長先生です。

診察面・設備面においては、胃・大腸内視鏡、心電図、エコーなどが充実し、消化器・肛門疾患の診察に力を入れています。

患者様の年齢層は、高齢者の方が多く、在宅医療にも力を入れるとともに、幼児の予防接種も行っています。

下間先生は、患者様のお話をよく聞き、近隣の地域に密着して診察を行うことをモットーに日々の診療を行われています。

和歌山ろうさい病院が今後も地域医療を提供し続ける上で、欠かすことのできない重要な連携協力医療機関（パートナー）です。

診療時間		月	火	水	木	金	土	日
	午前 9時～12時	○	○	○	休	○	○	休
	午後 16時～19時	○	○	○	休	○	休	休

※休診日：木・日、土曜午後

和歌山ろうさい病院（外来診療科担当医一覧表）

令和4年1月1日現在

診療科	ブロック	診察室	月	火	水	木	金	手術日
内科	A	①番	中 啓吾	若崎 久生	中 啓吾	若崎 久生	中 啓吾	—
		②番	三長 敬昌	中尾 隆太郎	那須 鉄史	三長 敬昌	山本 昇平	
		⑦番	大伴 裕美子（午前） （腎臓内科）	南條 輝志男 【第2週休診】	—	—	—	
		⑭番	植皮谷 泰寛	（午前）萬 翔子 （午後）小代 麻由	休 診	植皮谷 泰寛	植皮谷 泰寛	
脳神経内科	A	⑪番	—	—	—	—	—	—
血液内科	A	⑩番	阪口 臨	休 診	阪口 臨	休 診	休 診	—
呼吸器内科	A	⑤番	当番医	細 隆信	庄野 剛史	細 隆信	当番医	—
		⑥番	辰田 仁美	庄野 剛史	当番医	辰田 仁美	—	
		⑪番	原 猛	原 猛	原 猛	原 猛	原 猛	
		⑫番	与田 武徳	森 加奈子	和田 梓	垣本 哲宏	内視鏡センター診 深津 和弘	
消化器内科	B	⑬番	玉井 秀幸 （肝臓内科）	岡村 順平 （肝臓内科）	玉井 秀幸 （肝臓内科）	玉井 秀幸 （肝臓内科）	玉井 秀幸 （肝臓内科）	—
		⑨番	—	当番医	—	当番医	当番医	
		⑥番	西 貴弘	小向 賢一	林 泰	林 泰	山本 康徳	
		⑨番	武田 博平	—	山本 康徳	—	小向 賢一	
循環器内科	A	⑨番	上田 美奈	上田 美奈	高橋 朋香	小森 有紀	上田 美奈	火・木
		⑩番	土谷 充貴	小森 有紀	土谷 充貴	高橋 朋香	小森 有紀	
		特診⑨	小森 有紀	—	高橋 朋香	上田 美奈	【第1週目】 津田 祐子【再診】 【第2週目以降】 宮代 英吉【再診】	
		特診⑩	高橋 朋香	上田【予防接種】 乳幼児健診（1500〜） 【第1・3・5週】土谷 【第2・4週】高橋	土谷 充貴	小森 有紀	心臓外来 土橋 智弥	
外科	B	⑦番	山本 基	坂口 聡	岩橋 誠	岩橋 誠	山本 基	月・火・水・木・金
		⑧番	当番医	小林 良平	坂口 聡	福田 直城	小林 良平	
		⑨番	—	—	—	—	—	
		⑩番	—	—	—	ストーマ外来（予約制）	—	
整形外科	B	③番	中谷 如希	脊椎センター診 麻殖生 和博	手外科診 峠 康	中谷 如希	岩田 勝栄	月・火・水・木・金
		④番	峠 康	岩田 勝栄	籠谷 良平	スポーツ整形診 麻殖生 和博	中村 憲太	
		⑤番	当番医【紹介新患診】	籠谷 良平	山東 茂樹	村田 顕優	山東 茂樹	
		⑥番	【紹介新患診】	【紹介新患診】	【紹介新患診】	【紹介新患診】	【紹介新患診】	
脳神経外科	A	⑨番	中村 憲太	—	リウマチ・膠原病内科診 【第1・3・5週】 藤本 伸生 【第2・4週】 田中 克典	—	—	火・木
		⑫番	【第1週目】 寺田 友昭 【第2週目以降】 桑田 俊和	林 宣秀	桑田 俊和	当番医	岡田 秀雄	
		⑬番	岡田 秀雄	川口 匠	川口 匠	—	林 宣秀	
		⑭番	中西 雄大	—	【第1・3・5週】石井 【第2・4週】中西	—	石井 健次	
呼吸器・乳腺外科	A	③番	玉置 剛司 （乳腺外来）	内藤 古真 （乳腺外来）	内藤 古真 （乳腺外来）	内藤 古真 （乳腺外来）	内藤 古真 （乳腺外来）	月
皮膚科	D	①番	下松 達哉	休 診	【第1・2週】水崎 【第3・4・5週】西山	西山 幸佑	下松 達哉	火
		午後予約	—	—	学童外来／下松	—	—	
泌尿器科	C	①番	鈴木 淳史	小池 宏幸	休 診	鈴木 淳史	当番医	水・金
		②番	小池 宏幸	塔筋 央庸	—	塔筋 央庸	山本 脩人 （腎臓内科）	
産婦人科	D	⑩番	竹中 由夏	当番医	（午前）久米川 綾 （午後）阿南 有紀	当番医	久米川 綾	火・木
		⑫番	矢本 希夫	助産外来（予約制）	矢本 希夫	助産外来（予約制）	当番医	
		⑬番	谷本 敏	—	竹中 由夏	—	阿南 有紀	
		午後予約	—	—	—	母親教室（予約制）	—	
眼科	D	⑤番	（午前）坂東 肇 （午後）芦田 淳	芦田 淳	芦田 淳	芦田 淳 （予約制）	（午前）芦田 淳 第1週のみ （午後）三村 治	月・木
		⑥番	—	佐々木 秀一朗	佐々木 秀一朗	佐々木 秀一朗 （予約制）	（午後）佐々木 秀一朗	
		午後予約	—	検査（予約制）	検査（予約制）	—	第3週・コンタクト（予約）	
		⑤番	小上 真史	休 診	森山 智美	森山 智美	小上 真史	
耳鼻いんこう科	C	⑥番	福田 祐也	—	—	福田 祐也	—	火・水・金
		⑦番	—	—	—	—	—	
		午後予約	嚥下外来 小上 真史	—	嚥下外来 小上 / 担当医	—	嚥下外来 小上 真史	
		1診	松本 朋子	松本 朋子	松本 朋子	松本 朋子	松本 朋子	
リハビリテーション科	D	2診	野中 都	野中 都	野中 都	野中 都	野中 都	—
		1診	三谷 康幸	三谷 康幸	三谷 康幸	三谷 康幸	三谷 康幸	
		2診	塩谷 健	塩谷 健	塩谷 健	塩谷 健	塩谷 健	
		2診	—	—	—	—	—	
女性専用外来 【完全予約制】	A・D	午後 【予約制】 A⑦番 D②番	—	第4週 婦人科外来 笠野 有里	第1・2・3・4週 総合（漢方）外来 辰田 仁美 第1週 漢方外来 松本 朋子	第1週 乳腺・肛門外来 浦 希未子 第2・4週 漢方外来 神人 美穂子	—	—
		—	—	—	—	—	—	
		—	—	—	—	—	—	
		—	—	—	—	—	—	
専門外来	健診センター【予約制】	禁煙外来（1400〜1430） 庄野 剛史	—	—	—	禁煙外来（1400〜1430） 庄野 剛史	—	—
		—	—	—	—	肥満外来（1500〜1600） 中 啓吾	—	

（注1）

- 小児科の午後は、予約者を対象に専門外来を行っています。
- 呼吸器・乳腺外科の月曜日、耳鼻いんこう科の火曜日、泌尿器科の水曜日、眼科の木曜日は手術のため休診です。
- 母親教室は、毎週木曜日 14時〜16時です。（予約制）
- 助産外来は、毎週火曜・木曜日 9時〜15時です。（予約制）
- 耳鼻いんこう科の木曜日の午後の診察時間は、13時〜15時となっております。
- 糖尿病教室は、平日月曜日〜金曜日に開催しております。詳細については内科外来にお問合せください。
- 女性外来・専門外来は、完全予約制となっております。
- お申込みは、助産科医療総合センター直通番号（073-451-3303）までお申込みください。
- 各診療科の専門外来については、病院代表番号（073-451-3181）を通じて各専門外来までお問合せください。
- 整形外科・当番医での予約は受け付けておりません。
- 0.前月から変更がある部分については網掛けで表示します。

（注2）

セカンドオピニオン外来の詳細については、地域医療連携室（073-451-3186）までお問合せください。

※他院からの紹介状をお持ちの際は、必ず診療予約をし
て頂きますようお願いいたします。
《診療予約をせずに来院されますと、担当医師が対応で
きない場合があります。また対応可能な場合でも、待ち時間
がかなり発生いたしますので、前もっての診療予約をお願い
いたします》

【予約専用電話】 073-451-3186

お問い合わせは 和歌山ろうさい病院 医事課

TEL.073-451-3181（代）
FAX.073-451-3788（医事課直通）